

第8回 流水型ダム環境保全対策検討委員会

説明資料 【今後のスケジュールについて】

令和5年9月5日



国土交通省 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所

環境影響評価等のスケジュール(案)

○川辺川の流水型ダム環境影響評価については、これまで実施してきたダム関連の工事等による現地の状況も考慮しつつ、環境影響評価法に基づくものと同等の環境影響評価を実施している。

○環境影響評価の実施にあたっては、環境影響の最小化に向けて、環境影響評価と並行して実施しているダムの施設等設計や試験湛水手法、ダムの運用等の検討も織り込みながら、環境と構造の技術的な観点から検討を進めていく。

○また、環境影響評価の手続き後においても、更なる環境への影響の最小化に向け、継続的に環境調査を実施し、降雨予測技術の進展等、ダムに関係する周辺技術の情報収集に努め、ダムの施設等設計や試験湛水手法、ダムの運用等の検討を追求していき、環境保全措置も実施した上で、事後調査を実施し、必要に応じて対策を検討していく。

